

# 令和6年度 事後評価シート

## 【事務事業シート】

1	12月 補正	事項	高病原性鳥インフルエンザ風評被害等対策事業費								予算主管課	畜産課
	事業 概要	概要	本県での高病原性鳥インフルエンザ発生により生じた県内農家の本病への不安解消を図るとともに、県産鶏卵肉の消費維持のための安全性をアピールする								始期	2024
											終期	
	K P I	<b>相談を受けた農家の経営継続率</b>										
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度		
		R 4 年 度		目標値	%	目標値	100 %	目標値	%	目標値	%	
		実績値	%	実績値	%	実績値	100 %	実績値	%	実績値	%	
		ストック /フロー	フロー	達成率	%	達成率	100 %	達成率	%	達成率	%	
	コ ス ト		最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	1,155 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円		
			決算額	千円	決算額	1,155 千円	決算額	千円	決算額	千円		
6 年 度	要因分析	<p style="margin: 0;">要因</p> <p style="margin: 0; color: blue;">総括</p> <p style="margin: 0;">農家相談窓口の設置、県産鶏卵肉の安全性PRにより、農家の不安を払拭し、風評被害を未然に防ぐことによってKGIの向上に寄与した。</p>										
	見直し方向性											
2	当初,2 月補正	事項	南予家畜保健衛生所整備事業費								予算主管課	畜産課
	事業 概要	概要	家畜保健衛生所の家畜防疫機能の強化に向け、畜産主産地である西予市に新たな南予家畜保健衛生所を整備する。								始期	2022
											終期	2025
	K P I	<b>南予家畜保健衛生所及び宇和島支所解体工事進捗率</b>										
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度		
		R 4 年 度		目標値	37 %	目標値	89.6 %	目標値	100 %	目標値	%	
		実績値	13.6 %	実績値	30.8 %	実績値	88.2 %	実績値	%	実績値	%	
		ストック /フロー	ストック	達成率	83.24 %	達成率	98.4 %	達成率	%	達成率	%	
	コ ス ト		最終現計 予算額	229,546 千円	最終現計 予算額	539,584 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円		
			決算額	229,278 千円	決算額	533,296 千円	決算額	千円	決算額	千円		
6 年 度	要因分析	<p style="margin: 0;">要因</p> <p style="margin: 0;">新しい南予家畜保健衛生所の新築工事は予定通り完了したが、工事請負費に執行残額が発生したため、98.4%となった。</p> <p style="margin: 0; color: blue;">総括</p>										
	見直し方向性	維持	2025年度は、旧施設（南予家畜保健衛生所、同宇和島支所）を計画通り解体する計画である。									

3	当初	事項	東予家畜保健衛生所再編事業費							予算主管課	畜産課		
	事業概要	東予家畜保健衛生所の本所(西条市)に今治支所を統合し、東予地域の家畜防疫機能を集約することで、畜産農家に対する指導力の向上や家畜防疫体制の充実強化を図る。								始期	2024		
										終期	2025		
	KPI	東予家畜保健衛生所今治支所解体工事進捗率											
		KPI種別	上がるの良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度			
			R 4 年度	目標値	%	目標値	18 %	目標値	100 %	目標値	%		
		実績値	0 %	実績値	%	実績値	14 %	実績値	%	実績値	%		
		ストック/フロー	ストック	達成率	%	達成率	77.8 %	達成率	%	達成率	%		
	コスト	最終現計	予算額	千円	最終現計	予算額	5,751 千円	最終現計	予算額	千円	最終現計	予算額	千円
		決算額	決算額	千円	決算額	4,363 千円	決算額	千円	決算額	千円			
6年度	要因分析	<p><b>要因</b> 東予家畜保健衛生所の統合のための修繕等は予定通り完了したが、工事請負費等に執行残額が発生したため、77.8%となった。</p> <p><b>総括</b></p>											
		見直し方向性	維持	2025年度は、旧施設（東予家畜保健衛生所今治支所）を計画通り解体する計画である。									

4	当初	事項	獣医師確保対策事業費							予算主管課	畜産課		
	事業概要	本県の獣医師職員確保のため、獣医系大学生に修学資金の給付を行うほか、大学等訪問による制度周知やインターンシップ受入を通じて、業務の重要性について理解を醸成する。								始期	2011		
										終期			
	KPI	農林水産部局獣医師新卒採用数											
		KPI種別	上がるの良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度			
			R 4 年度	目標値	4 人	目標値	5 人	目標値	5 人	目標値	5 人		
		実績値	0 人	実績値	2 人	実績値	3 人	実績値	人	実績値	人		
		ストック/フロー	ストック	達成率	50 %	達成率	60 %	達成率	%	達成率	%		
	コスト	最終現計	予算額	9,271 千円	最終現計	予算額	11,744 千円	最終現計	予算額	千円	最終現計	予算額	千円
		決算額	決算額	6,930 千円	決算額	8,783 千円	決算額	千円	決算額	千円			
6年度	要因分析	<p><b>要因</b> R6年度の取り組みによるR7年度の採用は、新卒者1名、既卒者2名の3名の採用にとどまり、未達成となった。高病原性鳥インフルエンザ等の発生により、公務員獣医師への就職希望者が減っていることと、大学説明会の開催（特に私大）が少なく、学生への周知が不十分であったこと等が考えられる。また、新卒者については、修学資金給付者のみで本事業により確保することが重要であるが、国事業のため年1又は2名の割当となっているため。</p> <p><b>総括</b></p>											
		見直し方向性	維持	新規に取り組んだインターンシップ助成については採用につながる6年生の申し込みがなかったことから、KPIの大きな向上につながらなかったが、事業継続により獣医学生の業務理解を図り、採用者を継続して確保する。									

5	当初	事項	家畜防疫総合対策事業費							予算主管課	畜産課		
	事業概要	豚熱ワクチンの接種をはじめとする家畜伝染病発生予防対策の推進や、家畜伝染病の発生に備えた危機管理体制の整備、地域獣医療体制の整備等を総合的に実施し、本県の家畜防疫対策の充実・強化を図る。								始期	1950		
										終期			
	K P I	監視伝染病発生件数											
		KPI種別	下がるが良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度			
			R 4 年度	目標値	40 件	目標値	40 件	目標値	40 件	目標値	40 件		
		実績値	22 件	実績値	25 件	実績値	22 件	実績値	件	実績値	件		
		ストック/フロー	フロー	達成率	160 %	達成率	181.8 %	達成率	%	達成率	%		
	コスト	最終現計	予算額	千円	最終現計	予算額	123,712 千円	最終現計	予算額	千円	最終現計	予算額	千円
		決算額	決算額	千円	決算額	決算額	96,786 千円	決算額	決算額	千円	決算額	決算額	千円
6 年度	要因分析	要因											
		総括											
	見直し方向性	維持	本事業の適切な実施により、監視伝染病の発生を減少し、また、県内で発生した家畜伝染病においても、早期封じ込めに至ったことから、引き続き現状の体制で達成率100%を維持することでKGIに寄与する										

6	12月補正	事項	高病原性鳥インフルエンザ防疫対策費							予算主管課	畜産課		
	事業概要	本県で発生した高病原性鳥インフルエンザの県内等へのまん延防止を図るため、発生農家の飼養鶏殺処分等を主体とした防疫作業を実施する								始期	2024		
										終期			
	K P I	支障なく防疫措置を完了させた件数											
		KPI種別	下がるが良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度			
			R 4 年度	目標値	件	目標値	2 件	目標値	件	目標値	件		
		実績値	件	実績値	件	実績値	2 件	実績値	件	実績値	件		
		ストック/フロー	ストック	達成率	%	達成率	100 %	達成率	%	達成率	%		
	コスト	最終現計	予算額	千円	最終現計	予算額	889,709 千円	最終現計	予算額	千円	最終現計	予算額	千円
		決算額	決算額	千円	決算額	決算額	451,445 千円	決算額	決算額	千円	決算額	決算額	千円
6 年度	要因分析	要因											
		総括 本事業により、R6年度に発生した2事例の防疫措置を滞りなく完了し、KGIの向上に寄与できた。											
	見直し方向性												